

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
日本語 II Japanese II		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(留学生必修科目)	日本人履修不可
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
国語の表現力を高めたいと考えている人には「国語表現Ⅰ・Ⅱ」の受講が望まれる。				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
さらに国語力を高めたいと考えている人には「コミュニケーションⅠ・Ⅱ」の受講が望まれる。				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
大室 精一	みかも館2階	月火水木の9時～16時(授業時間除く)		授業中に指示します
授業の概要				
①5分間のミニスピーチ(聴衆の前で一週間の印象深い体験を楽しく報告する。) ②今週の「天声人語」の学習(一週間の印象深い新聞記事を題材にして、朗読した後、自分の意見や感想を述べる練習。) ③難易度別問題集(配布プリント、及び各人が自宅で学習してきた問題について、質問を受けながら解説する。) ④漢字練習(基本的な漢字の読み・書き取り・難読語等を適宜扱う。)				
授業の目標				
①ミニスピーチ(自己紹介や場面に応じたスピーチの能力を高めることができるようにする。) ②今週の「天声人語」の学習(社会の動きに敏感になり、自分の意見を伝える力を身に付けることができるようにする。) ③難易度別問題集(各人の日本語に対する疑問が少なくなり、より難度の高い問題に向かうことができるようにする。) ④漢字練習(社会人に必要な常用漢字を理解し、表現能力を高めることができるようにする。)				
授業の方法				
この授業の方法は、以下の3項目となる。 ①プリントによる講義も含めるが、演習形式(自己PR・ディスカッション等)が中心である。 ②毎時間プリントによる学習であり、表面は「天声人語」「実力判定模擬試験」、裏面は「漢字練習」である。 ③プリントの最後に「本日の授業で考えたこと」を記入して学習内容のポイントを確認する。質問も同時に記入する。				
学習の成果(学習成果)				
自己紹介や様々な場面におけるスピーチの能力を高めることができる。又、社会人として必要な新聞(天声人語など)読解力・小論文・常用漢字等の知識を身に付けることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	講義ガイダンス(勉強の心構え・講義計画・プリント・課題・成績評価等について)プリント学習(漢字練習)			
第2回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第1課「たとえる」	問題集の解説
第3回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第2課「つたえる」	問題集の解説
第4回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第3課「はたらく」	問題集の解説
第5回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第4課「あきれる」	問題集の解説
第6回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第5課「たべる」	問題集の解説

第7回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第6課「あそぶ」	問題集の解説
第8回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第7課「いう」	問題集の解説
第9回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第8課「かざる」	問題集の解説
第10回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」 課題「私の人生を変えた一冊の本」提出	「中級から学ぶ日本語」第9課「あらわす」	問題集の解説
第11回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第10課「いきる」	問題集の解説
第12回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第11課「こまる」	問題集の解説
第13回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第12課「あつまる」	問題集の解説
第14回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第13課「つかう」	確認テスト
第15回目	[5分間ミニスピーチ]	今週の「天声人語」	「中級から学ぶ日本語」第14課「であう」	問題集の解説
成績評価の方法と基準				
評価の領域		割合	評価の基準	
授業参加態度		45%	毎時間プリントを配布し、授業後に回収して、授業への参加態度を記入状況により評価する。45点満点：毎時間のプリントを3点満点で評価(すべて記入なら優→3点、良→2点、可→1点)×15=15～45点	
レポート		15%	「私の人生を変えた一冊の本」の課題の、表現力と自己分析の深さを記入状況により評価する。15点満点：課題の提出点が10点、レポートの完成度により1～5点を加える。	
調査報告書				
小テスト				
試験		40%	大テーマによる論述問題(2問)で10点、授業全体から短答式の設問(15問)で30点の試験。40点満点：論述問題は記入してあれば5点、完成度により1～5点を加える。短答式は1問2点となる。	
発表内容(態度含む)				
その他				
教科書と参考図書				
教科書：プリントによる授業のため教科書は使用しない。但し、難易度に応じた留学生用の問題集を各自購入する。 参考書・参考資料：留学生に必要な参考書は図書館に備えてあるので、授業時に適宜紹介する。				
履修上の留意点・ルール				
毎回授業でプリントを配布し回収して添削・評価を行うので、欠席した場合は「オフィスアワー」を利用して補講を受ける。				